

JIS

光ファイバ接続デバイス及び光受動部品－
光ファイバコネクタ光学互換－
第 3-2 部：1 310 nm ゼロ分散形シングルモード
光ファイバ用コネクタパラメータ－
直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア
8 度斜め PC 端面フェルール

JIS C 5965-3-2 : 2026

(IEC 61755-3-2 : 2024)

(JSA)

令和 8 年 2 月 20 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電子分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	平本俊郎	東京大学
(委員)	石井紀彦	日本放送協会
	河村真紀子	主婦連合会
	渋谷隆	株式会社白山
	諏訪正樹	KOA 株式会社
	内藤恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	服部恵二	総務省国際戦略局
	藤井哲郎	東京都市大学名誉教授
	松井隆	NTT 株式会社
	山田誠	大阪公立大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 23.10.20 改正：令和 8.2.20

担 当 部 署：経済産業省イノベーション・環境局 国際電気標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 8.2.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒100-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti)

素 案 作 成 者：一般財団法人光産業技術振興協会

(〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル)

審 議 委 員 会：電子分野産業標準作成委員会 (委員長 平本 俊郎)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 概要	2
5 互換パラメータ	3
附属書 A (参考) 球面からの光ファイバ引込み量の最大許容値	9
附属書 B (参考) 基準プラグとかん合したときの予想される挿入損失	11
附属書 C (参考) 挿入損失のシミュレーションに関する指針	12
附属書 D (参考) 母集団の数量に応じた光ファイバコア偏心量の平均限界値の推定	17
解 説	20

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会 (JSA) から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 5965-3-2:2011** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 5965 規格群 (光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—シングルモード光ファイバ用光ファイバコネクタ光学互換標準, 光ファイバコネクタ光学互換, 又は光ファイバコネクタ光学互換標準) は、次に示す部で構成する。

JIS C 5965-1 第 1 部 : 1 310 nm ゼロ分散形光ファイバ用光学互換標準の通則

JIS C 5965-2-1 第 2-1 部 : 1 310 nm ゼロ分散形直角 PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-2-2 第 2-2 部 : 1 310 nm ゼロ分散形斜め PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-2-4 第 2-4 部 : 基準接続用シングルモード直角 PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-2-5 第 2-5 部 : 基準接続用シングルモード斜め PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-3-1 第 3-1 部 : 1 310 nm ゼロ分散形シングルモード光ファイバ用コネクタパラメータ—直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア直角 PC 端面フェルール

JIS C 5965-3-2 第 3-2 部 : 1 310 nm ゼロ分散形シングルモード光ファイバ用コネクタパラメータ—直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア 8 度斜め PC 端面フェルール

JIS C 5965-3-31 第 3-31 部 : シングルモード光ファイバ用 1 列多心角形ポリフェニレンスルフィド (PPS) 8 度斜め PC 端面フェールの接続部パラメータ

光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—
光ファイバコネクタ光学互換—
第 3-2 部：1 310 nm ゼロ分散形シングルモード
光ファイバ用コネクタパラメータ—
直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア
8 度斜め PC 端面フェルール

Fiber optic interconnecting devices and passive components—

Connector optical interfaces—

Part 3-2: Connector parameters of dispersion unshifted single-mode
physically contacting fibers—

Angled 2.5 mm and 1.25 mm diameter cylindrical full zirconia ferrules

序文

この規格は、2024 年に第 2 版として発行された IEC 61755-3-2 を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、8 度斜めフィジカルコンタクト（PC：physical contact）端面をもつ、直径 2.5 mm 及び 1.25 mm の円筒形全ジルコニア（ZrO₂）フェルール [以下、APC（angled PC）端面フェルールという。] を用いたシングルモード光ファイバ同士の接続において、JIS C 5965-2-2 の挿入損失の要求性能を満足する許容寸法限度について規定する。

この規格で規定された材料で造られたフェルールは、IEC 61753-1 の全ての環境カテゴリでの使用に適する。

APC 端面フェールの寸法及び特徴は、JIS C 5964 規格群の光ファイバコネクタのかん合標準で規定している。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 61755-3-2:2024, Fibre optic interconnecting devices and passive components—Connector optical interfaces—Part 3-2: Connector parameters of dispersion unshifted single-mode physically contacting